

I 教育目標

2026年(令和8年) 度
学校

学校経営方針

藤沢市立長後小

「学校教育ふじさわビジョン」から

子どもたちが共に育つ場を
つくりだし

- ・自己の知
 - ・状況の知
 - ・かかわりの知
- を育む

「藤沢市教育振興基本計画」

未来を拓「学びの輪」ふじさわ をふ
ま

☆一人ひとりの夢を育み、未来を
拓く子どもを育成する。

- ・豊かな心をもち、日常生活の具体的な場面から、生きる知恵と社会性を身につけていく教育
- ・情報化、国際化等の社会変化の波を見据えた教育
- ・地域との連携を図り、特色ある学校づくり

学校教育目標

心豊かに、生き生きと活動する子ども

子どもの実態

- ・素直で実直である
- ・さまざまな個性をもつ
- ・外国につながる児童が多
く、多文化に触れる機会がある

重点目標

**認め合い、助け合い、
将来にむかって
自立しようとする子**

本校の特徴

- ・地域社会に根ざした学校である
- ・学校を大切にするという保護者の強い意識、地域の学校に対する期待も大きい
- ・商店街、農地、住宅地、子ども施設、高齢者施設文化遺産等がそろっており、自然豊かで、地域環境に恵まれている

校内研究の主題

- ・「ともにのびゆく
長後っ子」
(副題検討中)

(1) 「生きる力」の育成

- ◆授業改善を進める(確かな学力の向上)

- ・わかる授業を目指し、
- ・学ぶ意欲を高め、学習の喜びを味わえる授業
- ・基礎的・基本的事項の確実な定着が図られる授業
- ・個に応じた学習指導の工夫・改善を推し進められる授業

(2) 「共に育ち合う学校づくり」の推進

- ◆一人ひとりの教育的ニーズに対応した支援教育の充実
(支援体制の充実)

- ・共通理解に基づく、チームで支える児童支援体制の充実
- ・安全で安心して学校生活を送ることができる学校づくり
- ・交流および共同学習の推進

- ◆研修・研究の充実を図る

- ・実践的指導力の向上・研究体制の確立・学年経営の充実
- ・新学習指導要領を見据えた授業への取り組み

(3) 保護者・地域・関係各組織との連携

- ◆「開かれた学校」づくりの推進 学校運営協議会を通して
- ・保・幼・中・高等学校との交流、連携
- ・PTA・三者連携長後共育フォーラム・地区防犯協会等との連携

(4) 国際教育の推進を図る

- ◆多文化への積極的な関わりと尊重する心の育成

(5) ウェルビーイングな学校づくり

- ◆児童の成長と幸せを願い、教職員とともにチームで支え合い行動する
- ◆本市の働き方改革 基本方針・実施計画を踏まえた働き方改革の推進